

# 平成 29 年度 事業報告書

## (1) 平成29年度を省みて

今年で当館は開館25周年を迎えました。勝山市は勿論の事、ゆめお〜れ勝山・清大寺・白山平泉寺探遊館まほろばと当館の4館からなるクローバーグループでの連携をより密にし、最新動向の情報交換を目的とし協力しながら事業を展開してまいりました一年でした。常設展示は勿論の事企画展は、まず勝山市と連携での特別展覧会として、白山・平泉寺開山1300年を記念し「白山のいざない」と題し泰澄の開いた信仰の道と周辺の世界を取り上げて開催いたしました。「泰澄大師と古代の勝山」と「平泉寺ゆかりの絵図について」の講演会を開講したり、福井大学邦楽部の学生による「邦楽のしらべ」などを開催、琴や三味線、尺八で和楽器の幾層にも重なる和の音の美しさに魅せられた事でした。平泉寺境内での記念イベントは平泉寺太神楽を皮切りに帰省客で集中する旧盆を中心に「食と音楽の祭典」が地元の方々により行われました。私たちの活動するクローバーグループも、1300年記念イベントに支援をし、ポスター・チラシの掲示やホームページへ掲載、博物館・清大寺の駐車場をパーク&ライド用に提供したりしました。

第11回 清明茶会・第12回 絵画作品展「勝山とお城」を描こうは年々充実したものとなっております。清明茶会は県内外に完全に定着一日集客として当館で最も大きな行事で誇るべき独自のイベントです。絵画展も市より補助を得て今では押しも押されもしない事業となりました。

地元のグループによる「お城でゴスペル」は、今年新メンバー5名が加わり団員20名が美しいハーモニーで会場を酔わせてくれました。「浦上雄次 JAZZ LIVE」・・・お城でタップ・・・は初めての開催でしたが、さすがにテレビのコマーシャルをはじめ全国をまたにかけて活動している半プロ、追っかけのファンもおり会場は立ち見も出るほどで盛り上がりました。

クローバーグループ事業は「俳句 ちゃまを詠む」と題し、勝山観光の置き土産に俳句を投句していただくため投句箱を各館に設置、年2回表彰者を選出し賞金贈呈をしたり、また、中部縦貫道永平寺大野全線開通にあたり、現在「祝全線開通」ののぼり旗を作成設置の話が出されており、これからまだまだ夢は広がります。

地域に学ぶ「14才の挑戦」職場体験学習で勝山南部中学の学生3名をお預かりし、将来の進路を選択する能力を養う趣旨のもと館内での多くの事を体験していただきました。

当館の自慢の一つでもある勝山城と勝山城友の会との緊密な連携は、今年は友の会会長の交代がありました。前任の会長さま同様、有志の方々のボランティア協力や多くのコンセンサスをつくりながらの援助をいただきました。会員が高齢化してきている中で冬季活動の場所を町なかの勝山市体育館ジオアリーナやゆめお〜れ勝山に会場を移して開催したり当館事業協力として、会場セッティングやスポット写真の撮影・特別展監視員をボランティアで毎年積極的に頑張ってくださいしております。

そして今年、平泉寺の倉庫に長い間眠っておりました左義長櫓が、押し迫った12月、

当館に再構築されました。まずはお披露目式をして、その後の活用方法はこれから考えてまいりたいと思います。

私達職員は多くの課題を抱えている中で博物館振興のため、行政施策の報告、講演、シンポジウムなど明日を考える糧を手に入れるため県内外での博物館協議会や館長会議への参加、また、学芸員による「西脇呉石作品を楽しむ」・「歴代藩主の書にみる小笠原家の芸術精神」・「能楽入門」等々の公開講演をはじめ、多くの皆様に心の栄養をお届けする役割を果たすため積極的に各会合に参加し機能の充実に努めました。

経年による建物什器備品の老朽化により、少しずつ修繕や備品交換等々改善に向けて出来る範囲内で着手しております。また、何十年來の豪雪により零下続きの中、堀の水が全面氷結、手のほどこしようもなく酸素不足により100匹近く元気に泳いでいた鯉が全滅いたしました。

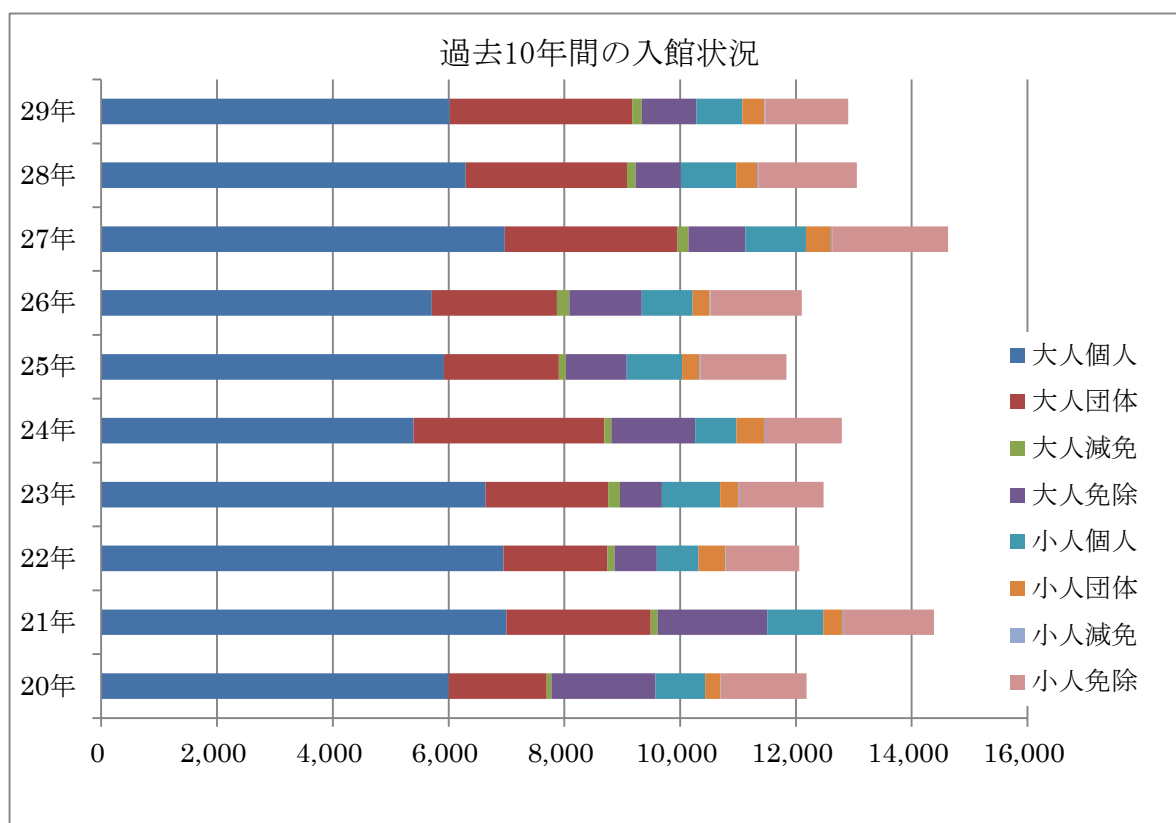
多彩な事業展開のなかで活動の趣旨をご理解の上、今後もご支援賜りますようお願い申し上げます。

(2) 入館者の状況  
29年度入館状況

有 料 入 館 者 数				入館料 (円)
大 人	小 人 (小中高生)	減免者	合 計	
9,173 人	1,170 人	182 人	10,525 人	4,499,230 円

免除者	入館者総数	備考
		2,377 人

- 開館日数 315 日 (昨年度 322 日)
- 1 日平均の入館者数 41.0 人 (昨年度 40.5 人)
- 一昨年度の北陸新幹線開業に伴う旅行者の急増が完全に落ち着き、今年度は前年度とほぼ同数の入館者数を記録しました。大雪に伴う臨時休館で昨年度より開館日数が短くなったことも影響し、総数では 13,000 人を僅かに割り込みましたが、一日当たりの平均入館者数は昨年を上回ることができました。細目の分析をしますと、大人の入館者数が昨年より増える一方、子供の入館者数が 150 名ほど減りました。免除者の数も 110 名ほど落ちていることから、学校行事で来館した子供が少なかったことがそのまま全体の数字に影響したものと思われます。文化教育の場としての役割を果たしていけるよう、勝山市との連携の下、特別展の各学校への周知など取り組んでいきたいと考えております。



### (3) 常設展・企画展等の実施状況

#### ①常設展示

【6階】展望室となっています。河岸段丘などの勝山ジオパークの景観や、国史跡の白山平泉寺旧境内のほか県内を代表する三室遺跡といった遺産も一望できます。

【5階】「平泉寺の歴史」を故金栄健介氏の絵で紹介しています。

【4階】企画展示室と中国刺繍展示室があります。前者は勝山の歴史を紹介する「勝山の歩み」コーナーと「書家西脇呉石」コーナーが設けられており、特別展の会場にもなります。「勝山の歩み」コーナーは勝山市との連携特別展の成果を反映し、特別展後の展示復旧の度にリニューアルすることで着実に充実させています。29年度で勝山市の通史を紹介する一連の展示が一段落し、「勝山の歩み」コーナーの一新が完了しました。

【3階】大名家の甲冑を中心に武具や合戦図屏風、小袖などを展示しています。刀剣や染織を中心に不定期に展示替えを行っています。新年の特別陳列・新収品展もこのフロアの一部ケースを利用して行っています。

【2階】今井俊満作障壁画「日本の四季」があり、各種コンサートや講演会会場となります。その他左義長紹介コーナーや和室があります。年度終わりには、勝山市を代表する祭りである勝山左義長祭りで実際に使われていた櫓を設置いたしました。

【1階】当館の100分の1模型、建設時の記録、多田清翁の紹介コーナーのほか、ミュージアムショップを設置しています。

#### ②平成お天守塾第11回勝山城清明茶会

会場 4階企画展室、2階ホール、和室「蘭月の間」

開催日 4月16日(日)

入館者数 320人

主旨 北陸地方最大規模を誇る茶会です。1日の集客数が年館最多となる当館の看板イベントの1つとなっています。今回で11回目となり、県内外から多くのお客さまにご来館いただきました。今回は濃茶席・煎茶席・野点席・点心席を設けました。今年もマスコミ各社様に取材をいただきました。



#### ③浦上雄次 JAZZLIVE～お城でタップ～

会場 2階障壁画ホール

開催日 5月14日(日)

入館者数 185 人

主 旨 ベースに砂山淳一氏、ピアノにヤマザキタケル氏、タップのスペシャルゲストに細川慶太良氏を迎え、当館初の試みとしてタップダンスライブを開催いたしました。ダンサーの浦上雄次氏は勝山に拠点を置いて国内外で活躍するタップダンサーです。当日は多くの来館者がプロの技を堪能しました。



#### ④勝山城博物館・勝山市連携第4回共催展

白山・平泉寺開山 1300 年記念

「白山のいざない～泰澄の開いた信仰の道と周辺の世界～」

会 場 4 階企画展室

期 間 7 月 15 日(土)～10 月 1 日(日)

入館者数 4,578 人

主 旨 勝山市との連携第 4 回の展覧会を開催いたしました。今回は白山平泉寺開山 1300 年を記念し、平泉寺や禅定道の歴史と、平泉寺成立に至る古代の勝山をテーマにしました。また、第 1 回展で明治時代、第 2 回と第 3 回展で江戸時代、今回で古代までを広く紹介したことで、



当初の目標でした「まず勝山の通史を紹介すること」を達成いたしました。これまでの成果は 4 階の平常展示に反映されております。30 年度以降は時代というよりも個別のテーマを設定した展示にシフトしていく予定です。

#### 【特別展関連イベント】

- ・ 7 月 22 日 (土) 特別展覧会講演会「泰澄大師と古代の勝山」  
講師:宝珍伸一郎氏(山市教育委員会史跡整備課)
- ・ 8 月 26 日 (土) 勝山市内の泰澄・平泉寺ゆかりの地を巡るバスツアー
- ・ 9 月 16 日 (土) 外部見学会「泰澄大師ゆかりの大師山登山と仏母寺見学」
- ・ 9 月 23 日 (土) 特別展覧会講演会「平泉寺ゆかりの絵図について」  
講師:山田雄造氏(勝山市市史編さん室)
- ・ 9 月 24 日 (日) 福井大学邦楽部純邦楽のしらべ四

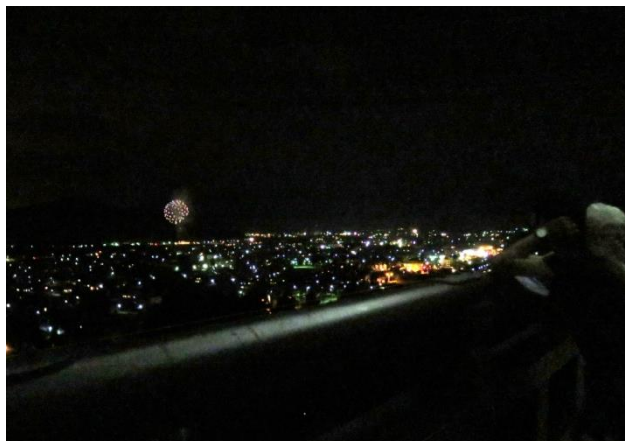
#### ⑤納涼花火見物&ナイトミュージアム

会 場 6階展望室

開催日 8月14日(月) 20:00~21:30

夜間入館者数 21人

主 旨 花火見物は午後8時から9時まで、6階展望室に椅子を設置して行いました。展示室の夜間観覧も例年通り実施し、通常では味わえない夜の展示室をお楽しみいただきました。



## ⑥お城でゴスペルV

会 場 2階障壁画ホール

期 間 10月8日(日)

入館者数 97人

主 旨 第5回のゴスペルコンサートを開催いたしました。今回は地元勝山のゴスペル・ウィンディ・フレンズさん単独でのライブを開催いたしました。昨年は対応が複雑化した音楽著作権の問題も、今回は事前に全てクリアし支障なくイベントを運営することができました。



## ⑦勝山市連携協力事業

第12回越前勝山城絵画作品展

「お城を描こう」

会 場 2階障壁画前ホール

期 間 11月5日(日)~11月26日(日)

入館者数 1,328人

主 旨 第12回目となった「お城を描こう」ですが、これまでの取り組みが評価され、今回から勝山市との連携協力事業となりました。今回は応募総数が915点と過去最高を記録いたしました。また、28年度に引き続いて、来館者の皆さまが選ぶ「良かったで賞」を設定して投票を呼び掛けるなど、多くの皆さまにご観覧いただきました。



## ⑧新春特別陳列・新収品展

会 場 3階展示室の一部

期 間 平成30年1月1日（月）～1月30日（火）

入館者数 205人

主 旨 新春恒例となった当館蔵の屏風展示を行いました。28年度から29年度初めにかけて東京や京都で行われた「戦国時代展」で展示された「川中島合戦図」を中心に、29年度に新規に受け入れた作品もあわせて展示いたしました。

主な展示資料

「白綾子地花筏文様打掛」「伝・小笠原藩主拝領小刀」「巖谷一六筆五字額（新収品）」

#### （4）主な文化・貸館事業

##### ①月例茶会

会 場 2階和室「蘭月の間」

期 間 4回（5月7日、7月2日、8月5日、11月5日）

利用者 97人

主 催 勝山市茶道連合会・勝山城博物館

勝山市茶道連合会に加入している7会派と協力して、茶道に親しみ博物館への理解を深めてもらうための文化活動の一環として始まった月例茶会も14年目を迎えました。雪の季節を除き、隔月の第1日曜を原則に設定しております。当日駐車場に据える看板も一新し、入ってみようと思っただけの雰囲気作りを目指しました。利用者数は昨年度より微増しました。

##### ②貸館事業

以下の茶会・各種コンサート・ピアノ発表会等で利用されました。

6月18日（日） 山本ピアノ教室発表会

9月30日（土） 村井ピアノ教室発表会

10月23日（月） 奥越法人会女性部会絵本贈呈式

#### （5）その他の社会教育関連業務

##### ①勝山城友の会活動

###### ①講演会

「唄うお坊さんの楽しい法話」

講師 大門哲爾先生

4月21日（金）13時40分～15時10分 参加者数30人

会場 2階障壁画ホール

###### ②春の館外研修〔研修部〕

行先 兵庫県赤穂市

5月23日（火）～24日（水）

兵庫県立フラワーセンター、花岳寺、赤穂城ほかを見学 参加者数 26 人

### ③講習会〔文化部〕

「手芸枯蓮フラワー講習会」講師 野尻敦子氏

6月10日（土） 参加者数 18 人

会場 ゆめおーれ勝山

### ④講習会〔文化部〕

「手芸リース作り講習会」講師 たつひら生花店

11月11日（土） 参加者数 18 人

会場 ゆめおーれ勝山

### ⑤作品展示・撤収

勝山城博物館「お城を描こう絵画展」の絵画展示・撤収ボランティア

友の会有志による 11月4日（土）、27日（月） 参加者延べ 26 人

### ⑤勝山城友の会だより第 24 号の制作〔広報部〕

平成 30 年 1 月 30 日発行

## ②館蔵資料貸し出し

2 件

・川中島合戦図屏風を「戦国時代展—A Century of Dreams—」にて展示（京都文化博物館平成 29 年 3 月 22 日～4 月 16 日）

・賤ヶ岳合戦図屏風を「高虎と嘉明—転換期の伊予と両雄—」にて展示（愛媛県歴史文化博物館平成 29 年 9 月 30 日～11 月 26 日）

## ③学芸員による公開講演・発表

・「能楽入門講座」

7月25日（火）勝山市さわやか大学講演（会場）勝山市教育会館 3 階

・「巖谷一六・日下部鳴鶴の書碑とその交友」

8月27日（日）書論研究会学会発表（会場）四日市市じばさん三重視聴覚室

・「能楽謡と囃子の概要」

10月10日（火）勝山市さわやか大学講演（会場）勝山市教育会館 3 階

・「西脇呉石及び著名書家の揮毫による石碑について」

10月19日（木）勝山ライオンズクラブ講演（会場）勝山商工会議所 3 階大ホール

## ④職場体験の受け入れ

・10月12日（木）～13日（金）勝山南部中学校より 3 名

初日は事業課関連業務、2 日目は主に総務課関連業務を体験していただきました。



## (6) 財団の運營業務等

### 1. 役員等の現況 (平成30年3月31日現在)

職名	現員	定数	摘要
評議員	6名	3名以上12名以内 (定款第10条)	
理事	8名	3名以上12名以内 (定款第22条)	
監事	1名	3名以内 (定款第22条)	

### 2. 職員等の配置 (平成30年3月31日現在)

職名・氏名	人員	事務分掌	摘要
事務局長 深谷 久枝	1	財団・博物館の事務統括	博物館館長兼務
事業課長 林 淳	1	学芸・事業に関する事務の統括、 学芸業務全般	学芸員
総務課 酒井 治	1	庶務・会計事務の統括	総務課長代理 防火管理者
事業課 光仙 陽子	1	受付・案内等に関すること 友の会事務局担当	
総務課 木下 絹代	1	庶務・会計に関すること	
清掃員 山西 陽子	1	博物館内外の清掃に関すること	パート雇員
合計	6名		

### 3. 理事会(定時・臨時)の開催状況

開催期日	会議の要旨	摘要
平成 29 年 6 月 2 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 28 年度事業報告書承認の件</li> <li>2 平成 28 年度決算報告書承認の件</li> <li>3 「理事及び監事の候補者」の件</li> <li>4 評議員選定委員会の委員の選任の件</li> <li>5 「定時評議員会の日時及び目的である事項等」の件</li> </ol>	
平成 29 年 6 月 27 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 理事長の選任の件</li> <li>2 専務理事の選任の件</li> </ol>	
平成 30 年 3 月 14 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 29 年度収支補正予算書(案)の承認の件</li> <li>2 基本財産の一部取崩の承認の件</li> <li>3 平成 30 年度事業計画書(案)の承認の件</li> <li>4 平成 30 年度収支予算書(案)の承認の件</li> <li>5 「臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項」の件</li> </ol>	理事全員の同意によりみなし理事会成立

### 4. 評議員会(定時・臨時)の開催状況

開催期日	会議の要旨	摘要
平成 29 年 6 月 27 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 議長の選出の件</li> <li>2 議事録署名人の選出の件</li> <li>3 理事及び監事の選任の件</li> <li>4 平成 28 年度事業報告及び決算書類の承認の件</li> </ol>	
平成 30 年 3 月 29 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 29 年度収支補正予算書(案)の承認の件</li> <li>2 基本財産の一部取崩の承認の件</li> <li>3 平成 30 年度事業計画書(案)の承認の件</li> <li>4 平成 30 年度収支予算書(案)の承認の件</li> </ol>	評議員全員の同意によりみなし評議員会成立

### 5. 評議員選定委員会の開催状況

開催期日	会議の要旨	摘要
平成 29 年 6 月 27 日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 議長選出の件</li> <li>2 評議員の選任の件</li> </ol>	

以上